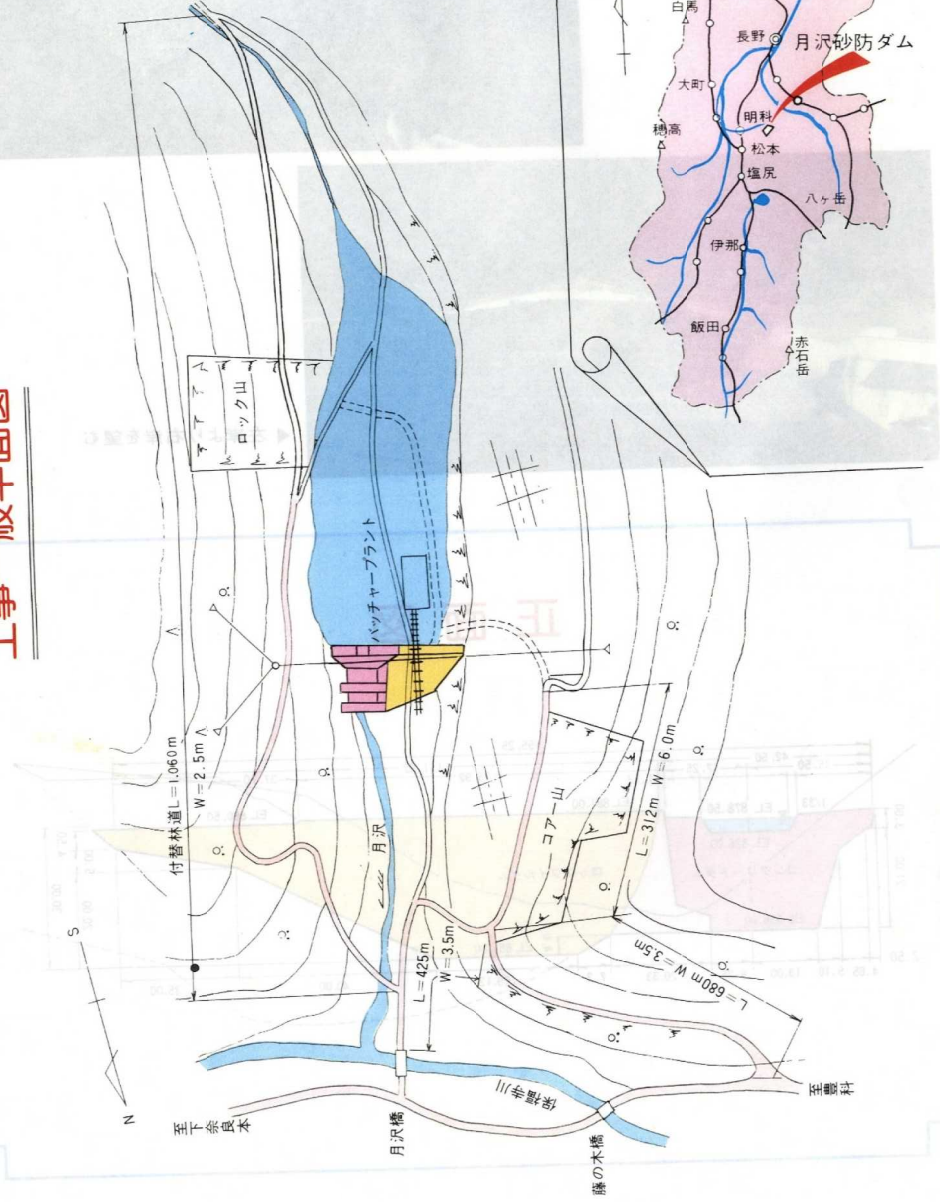


●月沢砂防ダム

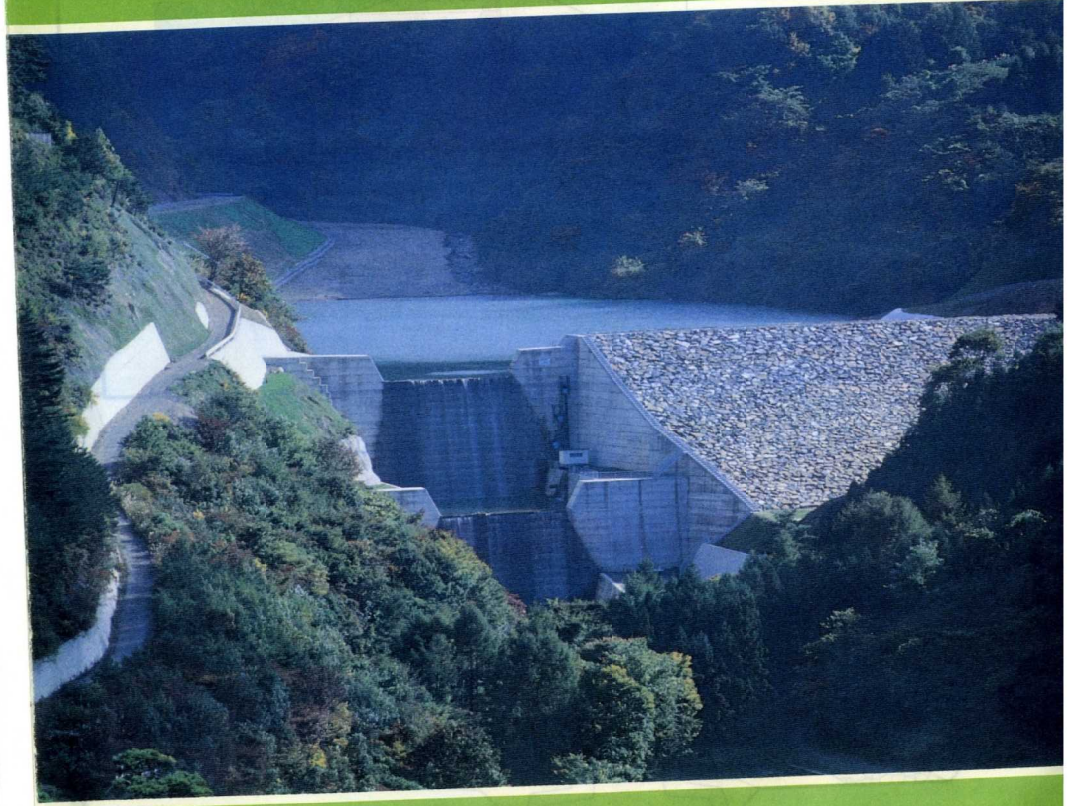
位置図 S = 1 : 2,000,000



工事一般平面図



月沢砂防ダム



1981



長野県土木部
犀川砂防事務所



四 賀 村

ダム諸元

1. 河川名 信濃川(犀川)水系会田川支保福寺川小支月沢
2. ダムの位置 長野県東筑摩郡四賀村字月沢
3. ダム計画の諸元

| | | | |
|-------|------------------------|--------|-----------------------|
| 流域面積 | 5.2km ² | 計画堆砂勾配 | 1/33 |
| 比流量 | 22.0 | 貯砂量 | 461.000m ³ |
| 最大洪水量 | 114.4m ³ /s | 有効貯水量 | 180.000m ³ |

4. ダムの概要

- (1) 型式 右岸(越流部) コンクリート重力式(法率 1:0.2 1:0.55)
左岸(非越流部) ロックフィル(法率 1:2.0 1:3.0)

(2) 寸法

| | | | | | |
|-----|-----------|---------|------|-----------|----------------------|
| 高さ | コンクリートダム部 | 21.0m | 堤体積 | コンクリートダム部 | 26,647m ³ |
| | ロックフィルダム部 | 30.0m | | ロックフィルダム部 | 98,989m ³ |
| 長さ | コンクリートダム部 | 42.5m | 副ダム | 高さ | 11.0m |
| | ロックフィルダム部 | 112.75m | | 長さ | 42.45m |
| 天端巾 | コンクリートダム部 | 2.5m | 副々ダム | 高さ | 4.0m |
| | ロックフィルダム部 | 6.0m | | 長さ | 42.8m |
| 底巾 | コンクリートダム部 | 18.25m | 道路関係 | 材料運搬路 | 1,400.0m |
| | | | | 付替道路 | 1,100.0m |

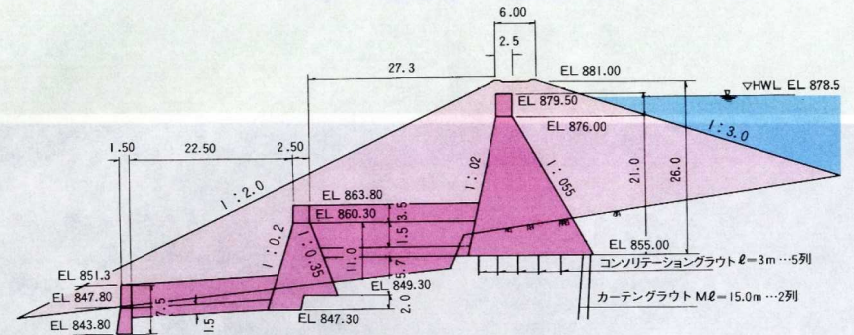
5. 事業費 1,758百万円

6. 工期 調査 S. 47~51 本体工事 S. 52~56

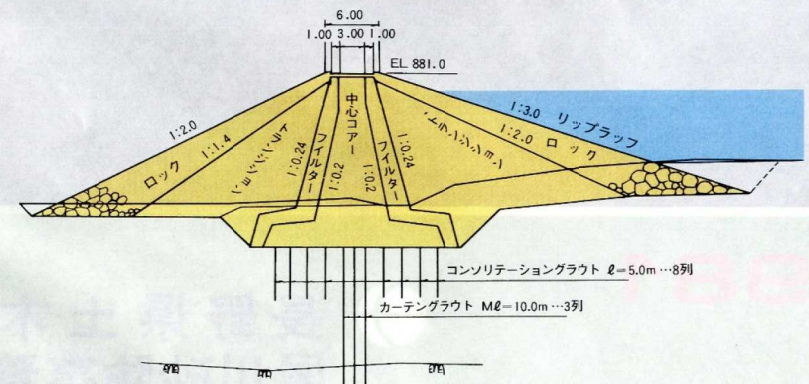
7. 経済効果

| | | | | |
|------|--------|-----|--------|------|
| 耕地安定 | かんがい面積 | 人家 | 道路 | 橋梁 |
| 30ha | 70ha | 65戸 | 4,000m | 16カ所 |

側面図



フィル部側面図



●月沢砂防ダム

月沢砂防ダムの概要

月沢は東は小県郡界三才山峠(1,613メートル)、南は松本市との分水嶺戸谷峰(1,629メートル)附近を水源とし、北西に流下して保福寺川に流入する流域面積5.2平方キロメートル、流路延長3.7キロメートルの渓流河川である。その大半は急溪谷をなし地質的には、第三紀中新世に属する砂岩、頁岩及び安山岩を主とするが全体に風化浸蝕が進んでいるため、本流域から発生する土石流は膨大であり、1平方キロメートル当り年間3,000立方メートルと目され、ひとたび降雨があれば流下し、特に昭和20年33年・34年の災害は下流域全般に壊滅的な被害を与えている。

このため、本川における流出土砂防止機能を大巾に増進し、下流域の人命財産を守るため、月沢下流保福寺町地籍に大型砂防ダムを築造したものである。

当ダムの完成は、地域住民が長年にわたり熱望してきたものであり、治山治水での効果による民生の安定に寄与するところ大であるが、その他副次的に堆砂進行までの間、貯水利用による下流既得用水の補給も併せて行なわれるものである。



下流右岸よりダムを望む▶



◀左岸より右岸を望む

正面図

